

サービス改善計画書

策定日：令和5年1月25日

事業・サービス名：

施設・事業所名：大平保育園

自己評価項目	評価結果	問題点・課題	改善内容と目標	時期と期間	責任者	備考 (必要な予算等)
I-1-(1) 保育理念、基本方針が確立・周知されている。 園の保育理念や基本方針が明文化され、保護者や関係者への周知を図っている。	b	<ul style="list-style-type: none"> ・入園のしおりやおたよりに明文化しているが、コロナ禍で説明会や参観が不十分なところがあった。周知の難しさを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度は意識した取り組みを行い、保護者に周知していく。 	年間	園長	
Ⅲ-4-(1) 安心・安全な保育の提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。されている。 ③災害時における子どもの安全確保のための取組みを組織的に行っている。	b	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果から保護者に災害時における安全確保について、周知できていないことが伺える。 ・説明会をコロナ禍で設けることができず、周知できていなかった。(紙面での周知のみになった) 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続児説明会での全保護者への周知。 ・毎月の避難訓練の様子を、掲示し保護者への発信を継続させていく。 	年間	園長	
A-2-(5) 長時間保育が安心し、安全に提供されている。 長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	b	<ul style="list-style-type: none"> ・合同保育時間の保育内容を夕方の保育担当職員に任せてしまっている点がある。全職員で夕方の保育についても考え、周知していく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員で夕方の保育環境について考え、周知し子どもたちが安心して過ごせるようにしていく。 ・おもちゃの消毒は必要に応じてこまめに行っていく。 	年間	園長	